

2007年（平成19年）

沖縄地方の天候

平成20年1月9日 沖縄气象台

2007年の気温・降水量・日照時間	1～2
天候の経過（冬・春・夏・秋）	2～7
梅雨	7
台風	8～10

【参考資料】

統計開始からの記録更新表	12～14
ヒカンザクラの開花・満開の状況	14
年平均気温と年降水量の経年変化	15～16
旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移	17
台風の発生数と接近数の経年変化	18
台風の発生数及び接近数とその平年値	18

本件担当：沖縄气象台業務課気候・調査室
お問い合わせ先：098 - 833 - 2186

沖縄地方の天候のまとめ

(天候の特徴)

- 年平均気温の地域平均平年差は+0.7 で、統計を開始した1928年以降では1998年に次いで第2位の高温となった。
- 沖縄地方では、夏から秋にかけての平均気温や最高気温及び最低気温の高い方からの記録を更新する所が多く、月平均気温の地域平均平年差も7月は+1.2、9月は+0.7 と顕著な高温となった。
- 夏から秋にかけては、台風や熱帯低気圧及び湿った気流などの影響による局地的な大雨により、各地で大きな被害が発生した。特に、那覇では8月11日の日降水量が427.5mmを観測し、8月としての記録を更新、浸水害が発生した。
- 沖縄地方の梅雨入りは5月16日ごろで、平年に比べて8日遅く、梅雨明けは平年並みの6月21日ごろであった。
- 梅雨明け後は、太平洋高気圧におおわれ晴れの日が多く、先島諸島が6月下旬から7月下旬にかけて、大東島地方では7月下旬から8月下旬にかけて降水量が少なく、少雨となった。
- 台風の発生数は24個で、沖縄県へは8個接近した。このうち、沖縄近海で急激に発達した台風第11号と台風第12号は、それぞれ久米島と西表島に大きな被害をもたらした。久米島では、最大瞬間風速が観測史上1位となる62.8m/s(南)を観測した。

1 2007年の気温・降水量・日照時間

沖縄地方の年平均気温の地域平均平年差は+0.7、年降水量の地域平均平年比は112%、年間日照時間の地域平均平年比は97%となった。

〔沖縄地方の平均気温・降水量等の気象要素の平年差(比)は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における平均気温・降水量等の気象要素の平年差(比)を5地点平均することにより算出している。〕

表1 2007年の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	23.5	+0.8		2816.5	138		1759.4	97	-
久米島	23.4	+0.7		2657.5	124		1717.6	99	0
宮古島	24.0	+0.7		1958.0	97	0	1768.5	100	0
石垣島	24.8	+0.8		2270.0	110	+	1759.0	95	-
与那国島	24.2	+0.6		2129.5	90	0	1503.2	95	-
南大東島	23.4	+0.3	+	1473.0	89	0	2038.7	98	0
沖縄地方		+0.7			112%	+		97%	-

注：“)”は欠測があったことを示す。以下同じ。

(1) 気温

年平均気温の地域平均平年差は+0.7 となり、地点別でも全ての地点で平年値を上回り、地域平均の統計のある1928年以降では、1998年の+1.5 に次いで第2位の高温となった。

月平均気温は、4月に低温となったが、2月、7月、9月には顕著な高温となるなど

全般に高い月が多かった。

(2) 降水量

年降水量の地域平均平年比は 112%となった。地点別では宮古島、与那国島、南大東島で平年値を下回った他は平年値を上回った。

月降水量は、熱帯低気圧や台風の影響で 9 月に平年比 179%と「かなり多い」となった。

(3) 日照時間

年間日照時間の地域平均平年比は 97%となった。地点別では宮古島で平年値と同じであった他は、各地点で平年値を下回った。

月間日照時間では、3 月、4 月、9 月が「少ない」、8 月、11 月は「かなり少ない」となった。

2 天候の経過

(1) 冬(2006年12月～2007年2月)

12 月から 1 月にかけて気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多く、2 月の天気は周期的に変化した。冬の平均気温は大陸高気圧の張り出しにより寒気の影響を受ける日もあったが、期間を通じて寒気の南下が極端に少なく地域平均平年差は +1.3 で「かなり高い」となり地域平均の統計のある 1928 年の冬以降第 3 位の高温となった。

この期間は、暖冬(気象庁では冬の平均気温が 3 階級表現で「高い」場合)・並雨・多照となった。

表 2 2006 年 12 月～2007 年 2 月の 3 か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.6	+1.4		395.0	117	+	311.0	107	+
久米島	18.4	+1.2		432.0	102	+	260.6	108	+
宮古島	19.7	+1.4		340.0	80	-	314.6	123	
石垣島	20.4	+1.5		486.0	122	+	314.2	124	
与那国島	19.9	+1.2		574.0	103	0	206.8	125	+
南大東島	18.9	+0.8	+	350.0	113	0	310.2	91	0
沖縄地方		+1.3			105%	0		117%	+

注) 階級とは、平年との違いの程度を表すもので、「かなり高い(多い)」～「かなり低い(少ない)」の 5 階級に区分する。表中の記号は、+ : 高い(多い)、0 : 平年並、- : 低い(少ない)を示し、太字は「かなり」を意味する。

(2) 春(2007年3月～5月)

3 月上旬から中旬にかけては、前線などの影響を受けて曇りや雨の日が多く、3 月の日照時間は平年値を下回った。4 月から 5 月中旬にかけては、天気が周期的に変わり、低気圧や前線の通過後に寒気の影響を受けた。このため 4 月の平均気温は平年値を下回った。5 月 16 日ごろに梅雨入りした後は、梅雨前線の活動が活発でなかったこともあり、春の降水量は平年値を下回る所が多かった。

この期間は、並温・少雨・寡照となった。

カギ括弧「」は階級を示す。階級の詳細は 2 ページの表 2 の注釈を参照のこと。

表3 2007年3月～5月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.4	+0.2	+	443.0	77	-	338.1	86	-
久米島	21.4	+0.1	0	624.0	93	0	330.2	92	0
宮古島	22.4	+0.2	0	290.0	56	-	357.7	92	0
石垣島	23.3	+0.2	0	343.5	68	-	368.3	90	0
与那国島	22.8	0.0	0	570.5	101	0	304.5	95	0
南大東島	21.1	-0.4	-	236.5	61	-	431.8	89	-
沖縄地方		+0.1	0		79%	-		91%	-

(3) 夏(2007年6月～8月)

6月21日の梅雨明け後から7月にかけては、太平洋高気圧におおわれて晴れの日が多く、8月は熱帯低気圧や湿った気流の影響を受けた。月平均気温は6月は「平年並」、7月は「かなり高い」、8月は「高い」となり、夏の平均気温の地域平均平年差は+0.6で「高い」となった。夏の降水量も6月中旬の前線活動の活発化、7月中旬の台風第4号、8月中旬の熱帯低気圧や湿った気流の影響で「多い」となった。

沖縄地方への台風接近数は4個(6月～8月の沖縄地方への台風接近数の平年は4.4個)だった。

この期間は、暑夏(気象庁では夏の平均気温が3階級表現で「高い」場合)・多雨・寡照となった。

表4 2007年6月～8月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.4	+0.6	+	1295.0	204		568.2	87	-
久米島	28.3	+0.5	+	1093.0	185		627.0	95	-
宮古島	28.6	+0.7	+	572.5	101	0	650.5	97	0
石垣島	29.4	+0.7	+	566.5	95	0	689.7	96	0
与那国島	28.7	+0.6	+	314.5	61	-	664.9	98	0
南大東島	28.1	+0.6	+	451.5	86	0	707.6	99	0
沖縄地方		+0.6	+		129%	+		95%	-

(4) 秋(2007年9月～11月)

9月から10月にかけては高気圧の範囲内で晴れの日が多かったが、期間中、熱帯低気圧や台風の影響を受ける日もあった。11月は気圧の谷や前線及び台風の影響で曇りや雨の日が多くなった。秋の平均気温の地域平均平年差は+0.7で「高い」となった。秋の降水量は熱帯低気圧や台風の影響で、平年値と比べて130%で「多い」、中でも9月は179%と「かなり多い」となった。

沖縄県への台風の接近数は4個(9月～11月の平年は2.7個)だった。

この期間は、高温・多雨・寡照となった。

台風の沖縄県への接近とは台風が中心が那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過することをいう。

表5 2007年9月～11月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	25.7	+1.1		622.5	128	+	470.6	97	0
久米島	25.5	+1.0		497.5	109	+	442.6	93	-
宮古島	25.4	+0.6	+	740.5	143	+	406.3	90	-
石垣島	25.9	+0.5	+	947.0	166		398.1	84	-
与那国島	25.3	+0.4	+	753.0	105	0	339.8	83	
南大東島	25.9	+0.8		435.5	102	0	519.6	98	0
沖縄地方		+0.7	+		130%	+		89%	-

表6 2007年月別平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

【1月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	17.8	+1.2	+	184.5	161		94.8	99	0
久米島	17.5	+1.0	+	188.0	125	+	66.5	87	0
宮古島	18.9	+1.2	+	114.0	79	0	92.4	110	+
石垣島	19.4	+1.1	+	126.0	90	0	83.7	102	0
与那国島	18.8	+0.6	+	128.5	60	-	43.8	82	0
南大東島	18.4	+0.9	+	127.0	125	+	83.1	69	
沖縄地方		+1.0	+		103%	0		96%	0

【2月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.2	+1.6		67.5	54	-	142.8	169	
久米島	18.1	+1.5	+	119.0	78	0	135.7	189	
宮古島	19.7	+1.9		102.0	74	0	143.2	185	
石垣島	20.7	+2.1		188.5	154	+	130.9	172	
与那国島	20.5	+2.1		200.5	122	+	94.1	185	
南大東島	17.8	+0.2	0	26.5	30		149.5	136	
沖縄地方		+1.8			96%	0		180%	

【3月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	19.6	+1.0	+	116.5	73	0	91.3	84	0
久米島	19.6	+1.0	+	197.5	99	0	81.3	85	0
宮古島	20.7	+1.0	+	136.0	103	0	90.3	83	-
石垣島	21.6	+1.0	+	141.5	110	0	79.3	71	-
与那国島	21.1	+0.8	+	278.5	181		61.6	78	-
南大東島	19.4	+0.2	0	92.0	102	0	126.9	87	0
沖縄地方		+1.0	+		113%	0		80%	-

【4月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	20.7	-0.6	-	225.0	125	0	99.7	74	-
久米島	20.8	-0.6	-	227.5	111	0	94.9	76	-
宮古島	21.8	-0.5	-	79.0	45	-	96.9	73	-
石垣島	22.7	-0.5	-	61.5	40	-	99.9	73	-
与那国島	22.1	-0.7	-	89.5	49	-	77.7	71	-
南大東島	20.6	-1.0	-	115.5	98	0	134.3	84	-
沖縄地方		-0.6	-		74%	-		73%	-

【5月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	23.8	0.0	0	101.5	43	-	147.1	98	0
久米島	23.8	0.0	0	199.0	75	-	154.0	110	+
宮古島	24.7	+0.1	0	75.0	36	-	170.5	116	+
石垣島	25.6	+0.1	0	140.5	63	-	189.1	119	+
与那国島	25.1	0.0	0	202.5	88	0	165.2	125	+
南大東島	23.4	-0.4	-	29.0	16		170.6	95	0
沖縄地方		0.0	0		61%	-		114%	+

【6月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	26.7	+0.1	0	472.0	223		137.1	75	
久米島	26.6	-0.1	0	518.0	207		155.7	89	-
宮古島	27.4	+0.3	0	261.0	148	+	183.7	92	0
石垣島	28.5	+0.6	+	209.5	113	0	210.0	98	0
与那国島	27.9	+0.5	+	125.5	73	-	196.6	104	0
南大東島	26.8	+0.3	+	273.5	142	0	195.5	91	-
沖縄地方		+0.3	0		153%	+		92%	0

【7月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.6	+1.1		229.0	130	+	262.0)	108	+
久米島	29.7	+1.2		97.0	70	0	278.8	110	+
宮古島	29.8	+1.3		28.0	20		286.3	116	+
石垣島	30.5	+1.2		42.0	26	-	298.7	112	+
与那国島	29.7	+1.1		22.5	17		295.9	114	
南大東島	28.9	+0.7	+	96.5	71	0	262.2	100	0
沖縄地方		+1.2			53%	-		112%	+

【8月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	28.8	+0.6	+	594.0	240		169.1	76	
久米島	28.6	+0.4	+	478.0	235		192.5	82	-
宮古島	28.5	+0.4	+	283.5	113	+	180.5	81	-
石垣島	29.2	+0.3	0	315.0	127	+	181.0	77	
与那国島	28.5	+0.3	+	166.5	77	0	172.4	75	
南大東島	28.5	+0.6	+	81.5	41	-	249.9	106	+
沖縄地方		+0.4	+		158%	+		78%	

【9月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	28.2	+1.0		440.5	220		187.1)	95	-
久米島	28.0	+1.0		375.0	229		212.1	104	0
宮古島	27.6	+0.5	+	378.5	186	+	162.5	84	-
石垣島	28.3	+0.6		377.5	166	+	172.4)	85	-
与那国島	27.6	+0.5		224.5	93	0	174.9	91	-
南大東島	28.1	+0.8	+	165.0	133	+	215.8	96	-
沖縄地方		+0.7			179%			92%	-

【10月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	26.6	+1.7		78.0	48	-	191.2)	114	+
久米島	26.3	+1.5		48.0	30	-	154.0	93	-
宮古島	25.9	+0.8	+	107.5	62	0	150.7	100	0
石垣島	26.4	+0.8	+	287.0	157	+	139.2	88	-
与那国島	25.7	+0.5	+	139.5	57	-	116.4)	84	-
南大東島	26.7	+1.4		126.5	71	-	198.7	111	+
沖縄地方		+1.1	+		71%	0		96%	0

【11月】

	気温 ()	平年差 ()	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	22.2	+0.5	0	104.0	84	0	92.3	76	
久米島	22.2	+0.4	0	74.5	56	-	76.5	71	
宮古島	22.6	+0.3	0	254.5	183	+	93.1	87	-
石垣島	23.1	+0.3	0	282.5	178		86.5	77	
与那国島	22.5	0.0	0	389.0	166	+	48.5	59	
南大東島	23.0	+0.5	+	144.0	116	+	105.1	83	-
沖縄地方		+0.3	0		133%	+		74%	

【12月】

	気 温 ()	平年差 ()	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	19.9	+1.5		204.0	203	+	144.9	128	+
久 米 島	19.6	+1.2	+	136.0	113	0	115.6	121	+
宮 古 島	20.6	+1.2	+	139.0	102	0	118.4	124	+
石 垣 島	21.4	+1.6	+	98.5	75	0	88.3)	92	0
与那国島	21.0	+1.3	+	162.5	89	0	56.1	91	0
南大東島	19.7	+0.4	0	196.0	167		147.1	131	+
沖縄地方		+1.4	+		116%	0		111%	+

3 梅雨

(1) 梅雨入り：5月16日ごろ（平年5月8日ごろ、昨年5月14日ごろ）

(2) 梅雨明け：6月21日ごろ（平年6月23日ごろ、昨年6月20日ごろ）

(3) 特徴

沖縄の梅雨入りは平年に比べて「遅い」、梅雨明けは「平年並」であり、梅雨の期間の日数は36日であった（昨年の日数は37日）。

梅雨期間前半（5月16日～5月31日）は、太平洋高気圧の勢力が平年に比べて弱く、梅雨前線は先島の南海上に停滞することが多かった。また前線の活動も弱かったため、梅雨期間前半の降水量の地域平均平年比は33%にとどまった。

6月に入ると梅雨前線は沖縄地方に停滞しやすくなり、曇りや雨の日が多くなった。特に6月中旬は梅雨前線の活動が活発化して、雷を伴う激しい雨の降る日も多かった。梅雨期間後半（6月1日～20日）の降水量の地域平均平年比は189%、日照時間の地域平均平年比は61%となった。

この結果、梅雨の期間（5月16日～6月20日）の降水量の地域平均平年比は120%、日照時間の地域平均平年比は79%となった。

表7 2007年の梅雨期間の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間	
	2007年(日)	平年値(日)	2007年(h)	平年比(%)
那 覇	17	13.9	113.3	62
名 護	18	14.9	123.5	75
久 米 島	18	14.7	117.5	68
南大東島	14	13.0	157.1	74
宮 古 島	15	12.5	153.0	79
石 垣 島	12	13.0	189.3	91
西 表 島	17	13.7	194.6	109
与那国島	17	14.7	170.2	95

表8 2007年の梅雨期間及び5月～6月の2か月間の降水量

地点	梅雨期間 (5月16日～6月20日)	5月～6月(2か月間)		
	降水量(mm)	降水量(mm)	平年比(%)	平年値(mm)
那 覇	487.0	573.5	129.0	445.4
久 米 島	590.5	717.0	139.0	515.4
宮 古 島	275.0	336.0	87.0	386.1
石 垣 島	255.0	350.0	86.0	407.1
与那国島	174.0	328.0	82.0	401.7
南大東島	294.0	302.5	81.0	374.8

4 台風

2007年の台風発生数は24個で平年の26.7個と比べて少なかったが、(階級としても「少ない」)沖縄県への接近数は8個(平年7.0個)と平年に比べ1個多かった。

沖縄県へ接近した台風のうち、第6号、第7号、第8号、第12号、第15号は先島諸島方面へ進み、第4号、第11号は沖縄本島地方を通過した。また、南大東島に接近した台風は2個(第11号、第20号)で2005年の台風第20号以来2年ぶりの接近となった。

沖縄県へ接近した台風の特徴として、第4号を除く7個が北緯15~20度の比較的緯度の高い海域で発生した。特に第11号と第12号は北緯19度付近の海上で発生し、急速に発達し各地に被害をもたらした。沖縄近海で発生した要因としては、沖縄の南の海域で9月上旬の海水温が、平年に比べて1以上高い状態であったことと、9月12日から15日にかけて、沖縄の南東海上は、太平洋高気圧の縁辺をまわる東~南東風とフィリピン方面からの南~南西風が収束して積乱雲が発生、発達する場になっていたことが考えられる。また台風が急速に発達した要因としては、沖縄付近が気圧の谷となりやすく、暖かく湿った風が流入しやすかったことが挙げられる。

図1は、7月から10月を平均した500hPa面の高度を示した図で、太平洋高気圧の勢力範囲を示す5880mの等高度線が沖縄本島付近まで張り出している。また、図2は同じ期間に沖縄県へ接近した台風の経路図である。図から、台風はほぼ5880mの等高度線に沿って沖縄本島地方や先島諸島に接近する経路をとり、大東島地方への接近は少なかったことが見てとれる。

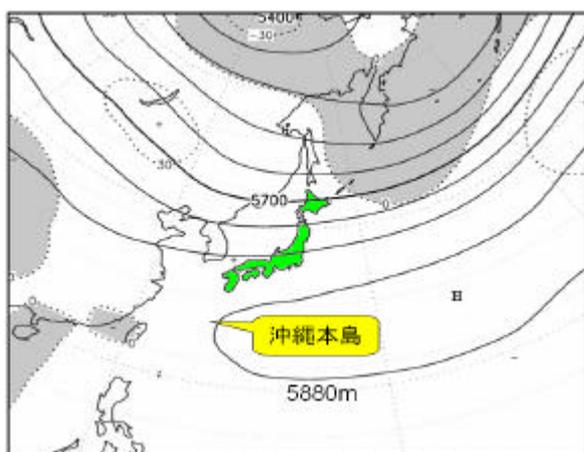


図1 7月~10月を平均した500hPa面の高度
等値線間隔は高度(実線)が60m、平年差(破線)が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

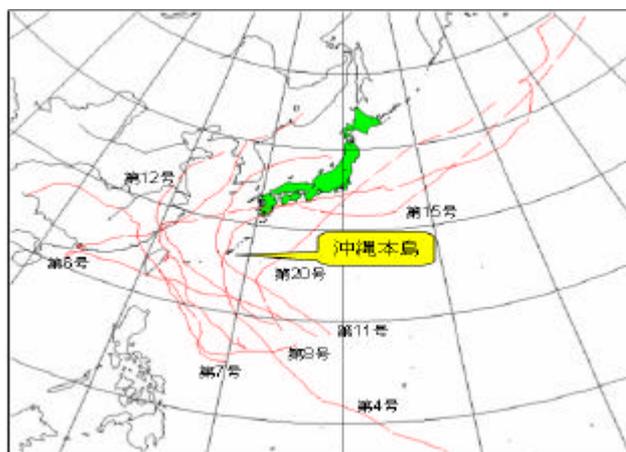


図2 7月~10月に沖縄地方へ接近した台風の経路図
細実線は台風の経路を示す。

(1) 沖縄県へ接近した台風

- 7月(1個) 台風第4号
- 8月(3個) 台風第6号、第7号、第8号
- 9月(2個) 台風第11号、第12号
- 10月(2個) 台風第15号、第20号

(2) 気象概況および台風が最も接近した気象官署の観測記録

台風第4号

7月9日09時にカロリン諸島付近で発生し、発達しながら北西へ進んだ。12日09時には、那覇市の南南東約600kmの海上に達し、中心付近の最大風速が50m/sとなり大型で非常に強い勢力となった。台風の暴風域は13日06時には台風中心の東側280km、西側150kmに拡大し、台風の進行速度も若干減速したため、沖縄本島地方ではほぼ一昼夜の間、暴風が吹き荒れた。台風は13日昼前から昼過ぎにかけて、沖縄本島の西海上をかなり接近して通過した。沖縄本島地方では、高潮による床上・床下浸水や道路が陥没するなどの被害が発生した。

那覇

最低海面気圧：939.7hPa	7月13日09時33分
最大風速：東南東の風 33.1m/s	7月13日08時20分
最大瞬間風速：東南東の風 56.3m/s	7月13日08時14分
期間降水量：210.5mm	7月12日～14日

台風第11号

9月13日09時に南大東島の南東の海上で発生し、発達しながら西北西へ進んだ。14日18時には那覇市の南約90kmに達し、急速に発達しながら進路を北西に変え久米島方面へ進んだ。15日0時には、中心気圧935hPa、中心付近の最大風速50m/sまで発達し、15日未明に久米島の西海岸を通過したあと東シナ海を北上した。久米島では、割れたガラスにより2名のけが人が出たほか、車両被害や電柱の倒壊などの被害が発生した。

久米島

最低海面気圧：939.3hPa	9月15日00時19分
最大風速：東の風 32.6m/s	9月15日00時10分
最大瞬間風速：南の風 62.8m/s	9月15日01時26分
期間降水量：126.5mm	9月14日～15日

台風第12号

9月16日09時にフィリピンの東で発生し、急速に発達しながら沖縄南方海上を先島諸島方面に向かって西北西に進んだ。17日18時には、中心気圧940hPa、中心付近の最大風速45m/sまで発達し、18日明け方に宮古島地方、同日朝に石垣島地方に最も接近した後、西表島を通過した。台風は西表島を通過して東シナ海に抜けた後も非常に強い勢力を維持したまま北西に進み、先島諸島から遠ざかった。石垣島では、道路冠水やトタンが飛散するなどの被害が発生した。

石垣島

最低海面気圧：950.5hPa	9月18日05時46分
最大風速：南東の風 37.2m/s	9月18日07時20分
最大瞬間風速：東南東の風 59.5m/s	9月18日06時30分
期間降水量：282.5mm	9月17日～18日

西表島

最低海面気圧：926.8hPa	9月18日08時38分
最大風速：北東の風 37.4m/s	9月18日08時00分
最大瞬間風速：北東の風 65.9m/s	9月18日08時00分
期間降水量：217.0mm	9月17日～18日

台風第15号

10月2日03時にフィリピンの東海上で発生し、発達しながら西北西へゆっくりとした速さで進んだ。3日15時には、中心気圧960hPa、中心付近の最大風速40m/sの大型で強い勢力となり、進路を北西に変えて、更に発達しながら進んだ。台風は6日昼前に石垣島地方と宮古島地方に最も接近し、同日12時頃に与那国島にかなり接近して通過したあと台湾海峡へ抜けた。八重山地方では、電柱の折損や歩道が陥没するなどの被害が発生した。

与那国島

最低海面気圧：929.2hPa	10月6日11時44分
最大風速：北東の風 42.0m/s	10月6日11時00分
最大瞬間風速：南南東の風 63.2m/s	10月6日12時04分
期間降水量：128.0mm	10月5日～7日

西表島

最低海面気圧：957.9hPa	10月6日10時30分
最大風速：東北東の風 30.1m/s	10月6日07時50分
最大瞬間風速：南南東の風 56.5m/s	10月6日10時41分
期間降水量：313.5mm	10月5日～7日

【参考資料】

- 表 9 月平均気温・月降水量・月間日照時間の観測開始からの記録更新表
- 表 10 日統計値に関する観測開始からの記録更新表
- 表 11 年平均気温・年降水量・年間日照時間の統計開始からの記録更新表
- 表 12 ヒカンザクラの開花・満開の状況
- 図 3 沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差の経年変化
- 図 4 沖縄地方における年降水量の地域平均平年比の経年変化
- 図 5 沖縄地方における旬平均気温の地域平均平年差の推移
- 図 6 沖縄地方における旬降水量の地域平均平年比の推移
- 図 7 沖縄地方における旬間日照時間の地域平均平年比の推移
- 図 8 台風の年間発生数と沖縄地方への年間接近数の経年変化
- 表 13 台風の月間（年間）発生数及び沖縄地方への月間（年間）接近数とその平年値

表9 月平均気温・月降水量・月間日照時間の観測開始からの記録更新表
(各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

月平均気温の高い方から

	順位	地点名	平均気温	平年差	従来の極値 (西暦年)	月平均気温 の統計開始	平年値
2月	2位	石垣島	20.7*	2.1	21.1 (1973)	1897年1月	18.6
	2位	与那国島	20.5	2.1	21.0 (1973)	1956年11月	18.4
	3位	西表島	20.2*	2.0	20.9 (1973)	1954年2月	18.2
	3位	宮古島	19.7	1.9	20.1 (1959)	1938年1月	17.8
7月	1位	与那国島	29.7	1.1	29.6 (1988)	1956年11月	28.6
	1位	西表島	29.7	1.4	29.5 (2003)	1954年2月	28.3
	1位	宮古島	29.8*	1.3	29.8 (2003)	1938年1月	28.5
	1位	久米島	29.7*	1.2	29.7 (2003)	1958年7月	28.5
	2位	石垣島	30.5	1.2	30.8 (1956)	1897年1月	29.3
9月	2位	名護	27.9*	0.8	28.2 (2003)	1974年1月	27.1
	3位	那覇	28.2*	1.0	28.5 (2003)	1927年6月	27.2
	3位	久米島	28.0*	1.0	28.5 (2003)	1958年7月	27.0
10月	1位	久米島	26.3*	1.5	26.3 (1998)	1958年7月	24.8
	2位	那覇	26.6	1.7	26.7 (1998)	1927年6月	24.9
	2位	名護	26.1	1.4	26.3 (1998)	1974年1月	24.7
	2位	南大東島	26.7	1.4	27.0 (1998)	1947年1月	25.3

月平均気温の低い方から
なし

月降水量の多い方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	従来の極値 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
3月	3位	与那国島	278.5	181	441.7 (1966)	1956年11月	153.7
6月	3位	久米島	518.0	207	640.5 (1969)	1958年7月	249.7
	3位	名護	520.5	224	638.5 (2005)	1974年1月	232.8
8月	2位	久米島	478.0	235	488.0 (1979)	1958年7月	203.4
11月	3位	西表島	540.0	257	778.1 (1967)	1954年2月	210.1

月降水量の少ない方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	従来の極値 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
2月	3位	名護	45.0	32	14.5 (1989)	1974年1月	138.8
5月	1位	南大東島	29.0	16	33.0 (1986)	1947年1月	182.1

月間日照時間の多い方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	従来の極値 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
2月	2位	宮古島	143.2	185	156.1 (1960)	1938年1月	77.3
	2位	名護	139.4	168	158.7 (2004)	1974年1月	82.9
	3位	西表島	115.2	183	141.4 (2004)	1958年8月	62.8
7月	3位	西表島	289.8	125	337.9 (2003)	1958年8月	231.7
10月	3位	名護	198.4	113	235.2 (1977)	1974年1月	175.0

月間日照時間の少ない方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	従来の極値 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
1月	3位	南大東島	83.1	69	79.2 (1988)	1947年1月	120.5
11月	3位	与那国島	48.5	59	42.3 (1974)	1957年1月	81.6

注：極値とは、ある期間に観測された値の最大値（最高値）または最小値（最低値）をいう。

表 10 日統計値に関する観測開始からの記録更新表

(各地点での歴代1位のみ、“*”はタイ記録を示す。)

月別の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
3月	石垣島	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	東北東 26.1	3月5日	1941年6月
	与那国島	日最大10分間降水量(mm)	24.5	3月25日	1956年11月
	名護	日最高気温の高い方から()	27.7	3月31日	1967年1月
4月	西表島	日最大風速(16方位、m/s)	西南西 16.7	4月18日	1972年1月
	南大東島	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	南西 31.0	4月18日	1947年1月
	与那国島	日最大風速(16方位、m/s)	北 19.6	4月18日	1956年11月
5月	久米島	日最高気温の高い方から()	31.7	5月27日	1958年7月
6月	石垣島	日最高気温の高い方から()	34.6	6月3日	1897年1月
	与那国島	日最低気温の高い方から()	28.6	6月25日	1956年11月
7月	那覇	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	東南東 56.3	7月13日	1953年8月
	名護	日最大風速(16方位、m/s)	南東 28.8	7月13日	1972年1月
	名護	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	南東 50.9	7月13日	1972年1月
	西表島	日最低気温の高い方から()	29.3	7月16日	1954年2月
	石垣島	日最低気温の高い方から()	29.7	7月18日	1897年1月
	与那国島	日最高気温の高い方から()	35.0	7月21日	1956年11月
	久米島	日最高気温の高い方から()	34.7	7月22日	1958年7月
	西表島	日最小相対湿度(%)	45	8月2日	1957年7月
8月	那覇	日最小相対湿度(%)	44*	8月3日	1957年7月
	宮古島	日最小相対湿度(%)	45	8月4日	1957年7月
	久米島	日降水量(mm)	244.0	8月11日	1958年7月
	那覇	日降水量(mm)	427.5	8月11日	1890年7月
	久米島	月最大24時間降水量(mm)	244.0	8月11日	1971年1月
	那覇	月最大24時間降水量(mm)	431.0	8月11日	1971年1月
	西表島	日最低気温の高い方から()	29.2	8月12日	1954年2月
	与那国島	日最低気温の高い方から()	29.0	8月12日	1956年11月
9月	久米島	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	南 62.8	9月15日	1958年7月
	石垣島	月最大24時間降水量(mm)	252.5	9月18日	1971年1月
10月	久米島	日最高気温の高い方から()	31.9*	10月1日	1958年7月
	与那国島	日最高気温の高い方から()	31.5	10月1日	1956年11月
	宮古島	日最低気温の高い方から()	27.3	10月4日	1938年1月
	石垣島	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	東南東 59.6	10月6日	1941年6月
	与那国島	日最大風速(16方位、m/s)	北東 42.0	10月6日	1956年11月
	与那国島	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	南南東 63.2	10月6日	1957年5月
	久米島	日最低気温の高い方から()	27.8	10月7日	1958年7月
	西表島	日最低気温の高い方から()	27.3*	10月7日	1954年2月
	那覇	日最低気温の高い方から()	27.7	10月7日	1927年6月
名護	日最低気温の高い方から()	28.0	10月7日	1967年1月	
11月	西表島	月最大24時間降水量(mm)	198.5	11月27日	1971年1月
	石垣島	月最大24時間降水量(mm)	167.5	11月27日	1971年1月

年間の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
7月	西表島	日最低気温の高い方から()	29.3	7月16日	1954年2月
	石垣島	日最低気温の高い方から()	29.7	7月18日	1897年1月
	与那国島	日最高気温の高い方から()	35.0	7月21日	1956年11月
	久米島	日最高気温の高い方から()	34.7	7月22日	1958年7月
9月	久米島	日最大瞬間風速(16方位、m/s)	南 62.8	9月15日	1958年7月

表 11 年平均気温・年降水量・年間日照時間の統計開始からの記録更新表
 (各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

年平均気温の高い方から

順位	地点名	平均気温	平年差	従来 of 極値 (西暦年)	年平均気温 の統計開始	平年値
2位	那覇	23.5*	+0.8	24.4 (1998)	1928年1月	22.7
2位	久米島	23.4	+0.7	24.2 (1998)	1959年1月	22.7
2位	宮古島	24.0	+0.7	24.8 (1998)	1938年1月	23.3
2位	石垣島	24.8	+0.8	25.4 (1998)	1897年1月	24.0
2位	西表島	24.2	+0.8	24.5 (1998)	1955年1月	23.4
2位	与那国島	24.2*	+0.6	24.8 (1999)	1957年1月	23.6
3位	名護	22.9*	+0.4	23.8 (1998)	1974年1月	22.5

年平均気温の低い方から
なし

年降水量の多い方から
なし

年降水量の少ない方から
なし

年間日照時間の多い方から
なし

年間日照時間の少ない方から
なし

表 12 2007 年のヒカンザクラの開花・満開の状況

地点名	開花日	平年	平年差	満開日	平年	平年差
那覇	1月23日	1月19日	4日遅い	2月16日	2月4日	12日遅い
南大東島	2月2日	1月19日	14日遅い	2月14日	2月1日	13日遅い
宮古島	1月16日	1月18日	2日早い	2月19日	2月9日	10日遅い
石垣島	2月5日	1月15日	21日遅い	2月27日	2月4日	23日遅い
与那国島	2月8日	1月31日	8日遅い	2月16日	2月18日	2日早い

1 沖縄地方の平均気温と降水量の経年変化

(1) 年平均気温

2007年の沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差は+0.7で「高い」となった。年別の変化傾向（緑色の棒グラフ）を見ると1980年代の中頃までは「低い」年が多かったが、その後は「高い」年が多くなっている。5年移動平均（赤色の実線）を見ると1970年代の中頃以降の昇温傾向が顕著である。1928年の統計開始以降の長期変化傾向（黒色の実線）としては79年間に約1.1の割合で上昇している（図3）。

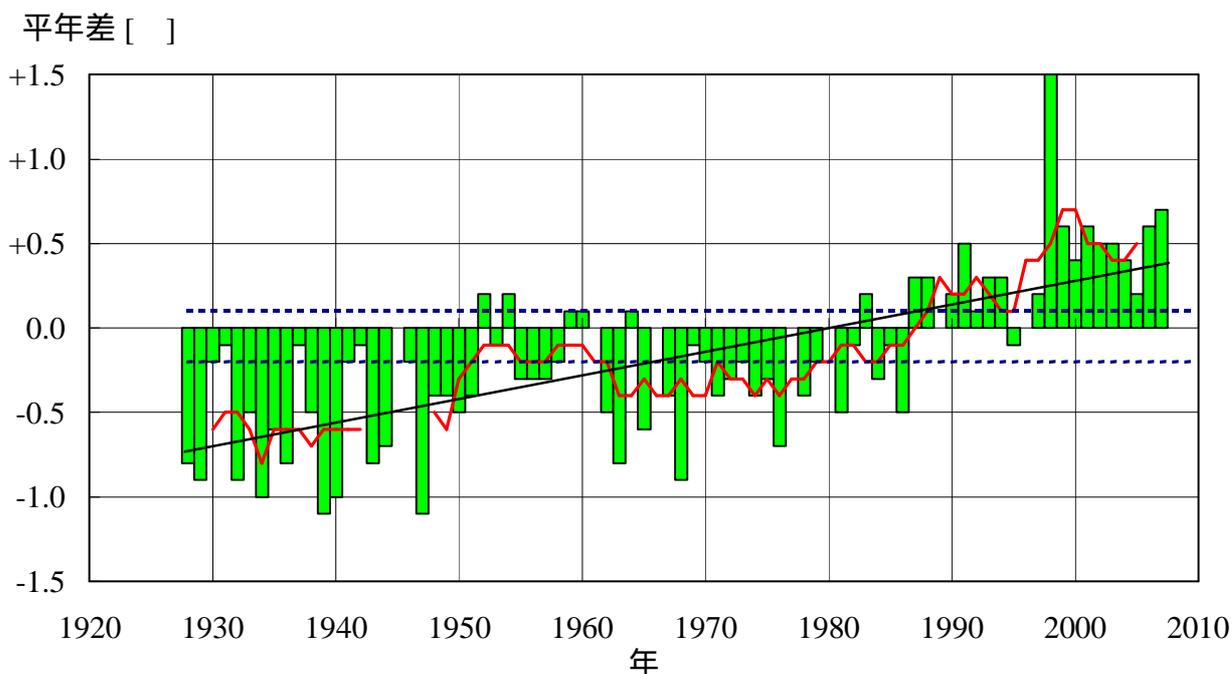


図3 沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差の経年変化

[1928年～1944年及び1946年～2007年の79年間]

横軸は西暦[年]、縦軸は沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差[]を示す。

緑色の棒グラフは各年の統計値、赤色の実線は各年の統計値の5年移動平均値、黒色の実線は各年の統計値の長期変化傾向、紺色の点線は平年並の下限（-0.2）と上限（+0.1）を示す。

【注】

沖縄地方の平均気温・降水量等の気象要素の地域平均平年差（比）は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島の5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間についてのみ地域平均を算出している。

(2) 年降水量

2007年の沖縄地方における年降水量の地域平均平年比は112%となった。年別の変化傾向（水色の棒グラフ）を見ると1960年頃までは100%を上回る年が多かった。5年移動平均（赤色の実線）を見ると1920年代の中頃から1960年代のはじめにかけては、15年～20年周期の変動が見られる。

なお、長期変化傾向（黒色の実線）としては、長期的に見て減少傾向にあるがその変化は明瞭ではない（図4）。

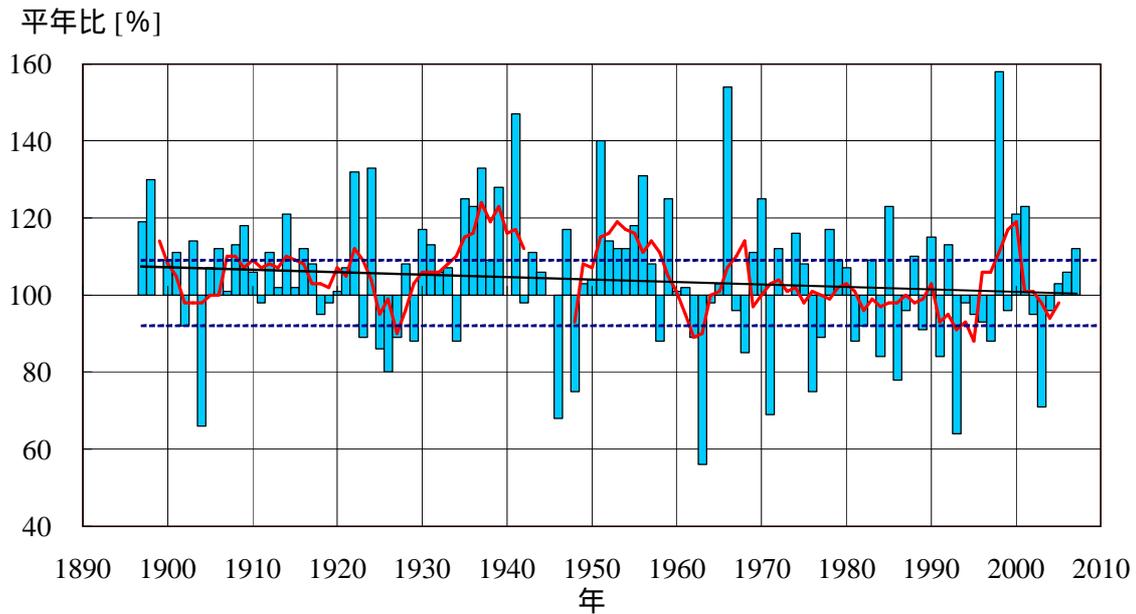


図4 沖縄地方における年降水量の地域平均平年比の経年変化

[1897年～1944年及び1946年～2007年の110年間]

横軸は西暦[年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年比[%]を示す。

水色の棒グラフは各年の統計値、赤色の実線は各年の統計値の5年移動平均値、黒色の実線は各年の統計値の長期変化傾向、紺色の点線は平年並の下限(92%)と上限(109%)を示す。

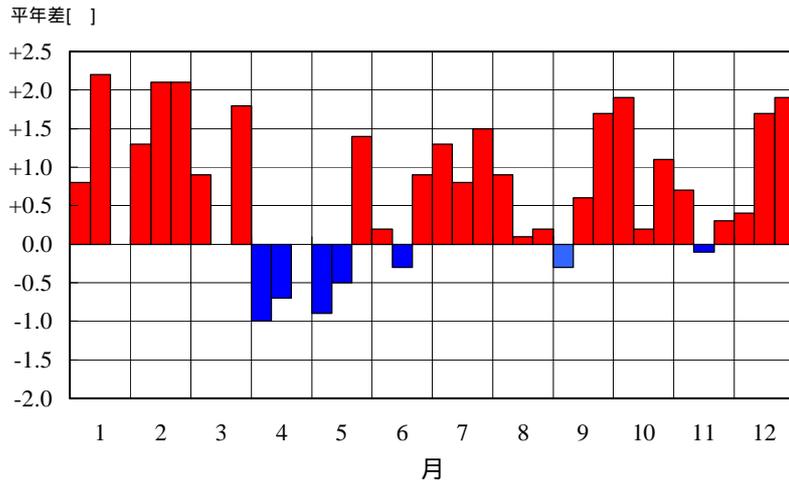


図5 2007年の沖縄地方における旬平均気温の地域平均平年差の推移 [1月上旬～12月下旬]
 同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年差を表している。

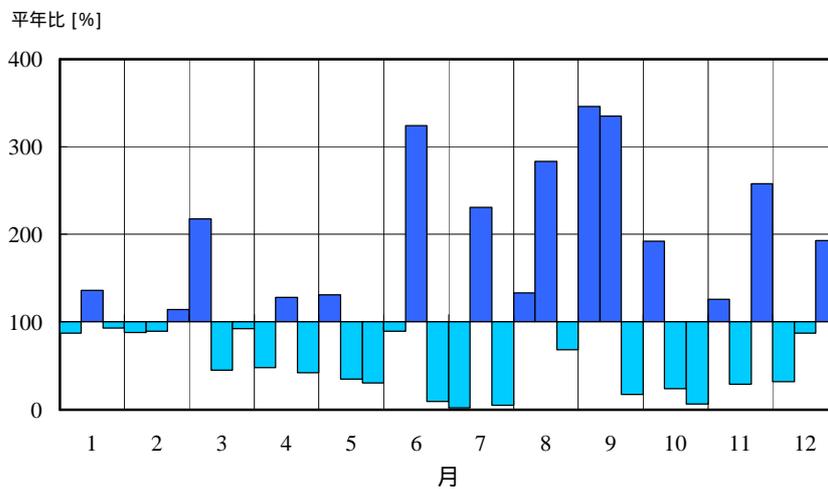


図6 2007年の沖縄地方における旬降水量の地域平均平年比の推移 [1月上旬～12月下旬]
 同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年比を表している。

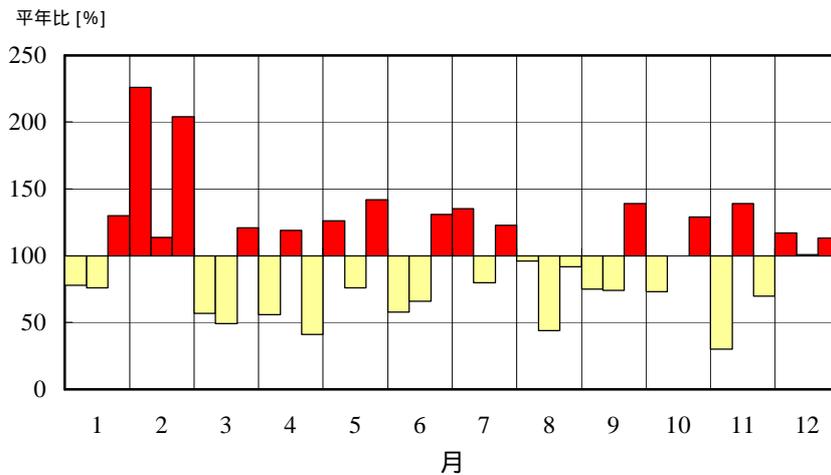


図7 2007年の沖縄地方における旬間日照時間の地域平均平年比の推移 [1月上旬～12月下旬]
 同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年比を表している。

2 台風の発生数と接近数の経年変化

(1) 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数

2007年の台風の年間発生数（赤色の細い実線）は24個で平年値を下回った。発生数の5年移動平均（赤色の太い実線）を見ると20数年程度の周期を持つ変動が見られるが、長期変化傾向は見られない（図8の赤色）。

2007年の台風の年間接近数（紺色の細い実線）は8個で平年値に近かった。接近数の5年移動平均（紺色の太い実線）を見ると年々の変動はあるものの変化傾向は見られない（図8の紺色）。

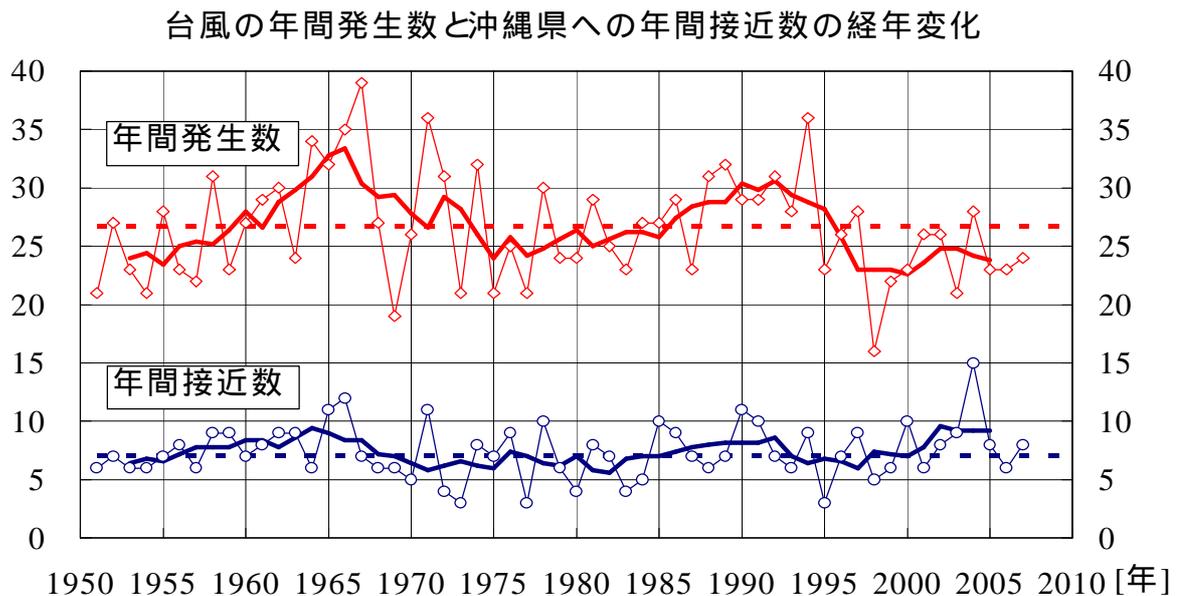


図8 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化 [1951 年 ~ 2007 年の 57 年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は発生数及び沖縄県への接近数を示す。

赤色の菱形がついた細い実線は年間発生数、赤色の太い実線は年間発生数の5年移動平均値、赤色の点線は年間発生数の平年値（26.7個）を示す。また、紺色の丸印がついた細い実線は沖縄地方への年間接近数、紺色の太い実線は沖縄地方への年間接近数の5年移動平均値、紺色の点線は沖縄地方への年間接近数の平年値（7.0個）を示す。

表13 2007年の台風の月間（年間）発生数及び沖縄県への月間（年間）接近数とその平年値

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
台風発生数	0	0	0	1	1	0	3	4	5	6	4	0	24
(平年値)	(0.5)	(0.1)	(0.4)	(0.8)	(1.0)	(1.7)	(4.1)	(5.5)	(5.1)	(3.9)	(2.5)	(1.3)	(26.7)
台風接近数	0	0	0	0	0	0	1	3	2	2	0	0	8
(平年値)	(-)	(-)	(-)	(0.0)	(0.3)	(0.6)	(1.5)	(2.3)	(1.4)	(0.8)	(0.5)	(0.0)	(7.0)

注：計算過程に四捨五入を含むため、月の平年値の合計と年の平年値は一致しない。また、1個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1月～12月の接近数の合計と年間接近数は一致しない。

1月～3月の月間接近数の平年値にある“-”は、平年値の統計期間（1971年～2000年の30年間）に台風の接近が1個もなかったことを示す。